

事例2:屋根の断熱による節電対策

袋井市:株式会社早川製作所

分野:工場
業種:製造業(ガス器具用部品設計・製造・販売)
従業員数:84人

対策の着眼点

従業員の作業環境の低下を防ぎつつ、節電を行うため、工場外からの熱を室内に入れない対策を検討した。また、買電量を減少させるため太陽光発電システムの導入も行った。

工期等

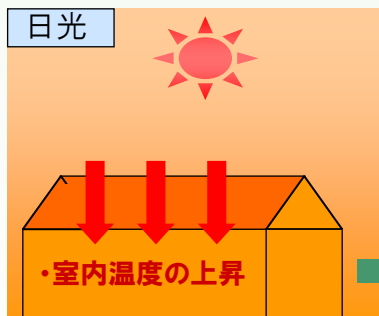
屋根断熱塗装 (1,000 m²) 約1ヶ月
太陽光発電システム (30 kW) 約1ヶ月 (中部電力連携確認検査込)

具体的な取組内容

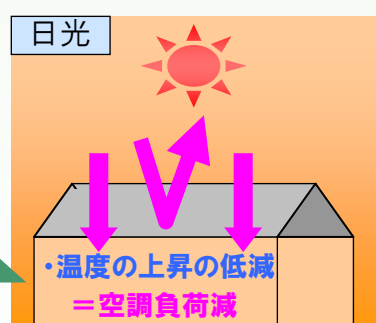
屋根の断熱化

屋根の老朽化対策を兼ね、断熱効果の高い屋根塗装を行った。

施工仕様
屋根断熱塗装
発泡剤塗装
施工場所 工場 スレート葺屋根 (1,000 m ²)東西50m、南北15m



屋根部断熱塗装



ここがポイント

- 屋根のメンテナンスも兼ねて計画...**
屋根のひび割れ等の補修時期に合わせて施工したため、屋根補修を兼ねることができた。
- 寒暖の差が大きいほど効果的...** (エネルギー管理士による省エネ診断結果より)
断熱効果が上がるため、外気温の変化が大きいほど効果を発揮する。
- 操業に支障なく施工...**
屋根上の作業のため操業を停止することなく施行可能

買電量の削減対策

太陽光発電システムの導入

- 太陽光発電システムの導入
出力 30kW



費用と効果

◎費用

屋根断熱塗装 545万円（税抜）

太陽光発電施設 1,680万円（税抜）

合計 2,225万円（税抜）

◎効果（エネルギー管理士による省エネ診断結果より）

屋根断熱による効果 年間 約 23,633 kWh 削減見込

太陽光発電による効果 年間 約 33,019 kWh 削減見込